

第 5 期豊明市障害福祉計画 令和元年度進捗状況まとめ

1 障害福祉サービス

(1) 訪問系サービス

◆サービスの見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
居宅介護	時間	1,813	1,886	1,933	2,029	2,130
	人／月	114	120	108	111	114
重度訪問介護	時間	483	496	400	400	400
	人／月	5	4	3	3	3
同行援護	時間	103	113	112	121	121
	人／月	12	10	12	12	12
行動援護	時間	65	61	70	70	70
	人／月	2	1	2	2	2
重度障害者等包括支援	時間	0	0	0	0	0
	人／月	0	0	0	0	0

※令和元年度実績は 10 月までの実績から算出した月あたり見込み値

◆市内事業所数の見込みと進捗状況

サービス種別	実績		見込み量	
	H30	R1	開設計画	R2
居宅介護	7	6	6	6
重度訪問介護	7	6	6	6
同行援護	4	4	4	4
行動援護	1	1	1	1
重度障害者等包括支援	0	0	0	0

◆主な確保方策と実施状況

- ・ホームヘルパーの確保と人材育成（自立支援協議会のそだつ部会の取り組み継続）
- ・行動援護や重度訪問介護に関する研修情報の提供
- ・相談支援事業の質・量の確保

〔 実施状況 〕

- ・重度訪問介護の数値が伸びており、障がい重度の人に対する支援が必要とされているため、量および質の確保が課題です。今後も研修情報の提供等の事業所支援に努めます。
- ・相談支援事業はサービス利用の要であり、きめ細やかなサービス利用調整が行えるよう、よりの一層の人材育成に努めます。

(2) 日中活動系サービス

◆サービスの見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
生活介護	時間	2,242	2,361	2,262	2,318	2,374
	人／月	123	129	121	124	127
自立訓練(機能訓練)	時間	0	0	10	10	10
	人／月	0	0	2	2	2
自立訓練(生活訓練)	時間	68	16	95	95	95
	人／月	5	2	4	4	4
就労移行支援	時間	343	331	356	387	418
	人／月	22	21	23	25	27
就労継続支援 A 型	時間	479	467	523	523	523
	人／月	25	24	28	28	28
就労継続支援 B 型	時間	1016	1,319	1,009	1,055	1,101
	人／月	72	87	66	69	72
就労定着支援	人／月	2	6	1	2	2
療養介護	人／月	5	4	5	5	5
短期入所(福祉型)	時間	121	187	80	85	90
	人／月	17	18	13	14	15
短期入所(医療型)	時間	13	14	4	8	8
	人／月	3	4	1	2	2

※令和元年度実績は 10 月までの実績から算出した月あたり見込み値

◆市内事業所数の見込みと進捗状況

サービス種別	実績		見込み量	
	H30	R1	開設計画	R2
生活介護	3	4	4	5
自立訓練(機能訓練)	0	0	0	0
自立訓練(生活訓練)	0	0	0	0
就労移行支援	2	2	2	3
就労継続支援 A 型	1	1	1	1
就労継続支援 B 型	6	7	7	6
就労定着支援	0	0	0	1
療養介護	0	0	0	0
短期入所(福祉型)	1	1	1	2
短期入所(医療型)	0	0	0	0

◆主な確保方策と実施状況

- ・生活介護事業所の拡充
- ・短期入所の重点的確保

〔 実施状況 〕

- ・生活介護は、数値が伸び、量の拡大が望めます。市内事業所数は、令和元年度は1事業所増となりました。
- ・就労継続支援B型も、数値が伸び量の拡大が望めます。市内事業所数は、令和元年度1事業所増となりました。
- ・短期入所については、見込みを大幅に上回る利用となっています。家庭環境の変化への対応や、緊急時対応の観点からも地域生活支援拠点の整備とからめ、多様なニーズに対応できるよう体制づくりを進めます。

(3) 居住系サービス

◆サービスの見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
自立生活援助	人／月	0	0	0	1	2
共同生活援助 (グループホーム)	人／月	35	39	38	40	43
施設入所支援	人／月	33	33	37	36	34

※令和元年度実績は10月までの実績から算出した月あたり見込み値

◆市内事業所数の見込みと進捗状況

サービス種別	実績		見込み量	
	H30	R1	開設計画	R2
自立生活援助	0	0	0	1
共同生活援助 (グループホーム)	5	5	7	6
施設入所支援	1	1	1	1

◆主な確保方策と実施状況

- ・病院・施設からの地域移行後や親亡き後の生活の場として、グループホームの拡充(国県整備補助金等の情報提供や推薦、市独自の補助制度検討)

〔 実施状況 〕

- ・グループホームについては、施設整備補助金を活用し2事業所が整備予定です。知的障がい者を対象とする事業所と、知的および精神障がい者を対象とする事業所であり、両障がいの量的拡充が進む予定です。

(4) 相談支援

◆サービスの見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
計画相談支援	人／月	75	89	75	77	79
地域移行支援	人／月	0	1	2	2	2
地域定着支援	人／月	0	0	2	2	2

※令和元年度実績は10月までの実績から算出した月あたり見込み値

◆市内事業所数の見込みと進捗状況

サービス種別	実績		見込み量	
	H30	R1	開設計画	R2
計画相談支援	6	6	6	7
地域移行支援	1	1	1	2
地域定着支援	1	1	1	2

◆主な確保方策と実施状況

- ・各事業所が適切なサービス等利用計画が作成できるようバックアップ
- ・地域移行・地域定着支援について、体制の整った事業所に指定を促し、取組強化

〔 実施状況 〕

- ・計画相談支援は、相談内容が多岐に渡り調整時間も増加し、相談員1人にかかる仕事量が増加しているため、量および質の向上が課題です。今後も各種研修情報の提供を行い、人材育成に努めます。
- ・地域移行・地域定着支援については、今後も体制強化を図っていきます。

◆障害福祉サービスの確保策

- ・グループホームの整備促進、短期入所（緊急時対応・医療対応含む）の整備促進、相談支援体制の充実に関する重点的取組
- ・一般企業への就労や就労継続支援事業所での支援を受けての就労等、多様な支援が受けられる体制の整備
- ・重度心身障がい児の短期入所や訪問系サービスについて、県の施設整備計画等を踏まえつつ検討

〔 実施状況 〕

- ・家族形態の変化への対応として、グループホームの整備促進や短期入所の充足が課題であり、今後も重点的に取り組んでいきます。
- ・相談支援は、適切なサービス利用と安心の生活のため、体制整備を進めます。
- ・就労支援は、個々のケースに対応できるような体制を整備していきます。
- ・障がいを持つ人が高齢になっても安心して暮らせるよう、共生型サービスの推進に努めます。

2 地域生活支援事業

(1) 理解促進研修・啓発事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1	H30	R1	R2
理解促進研修・啓発事業	実施の有無	有	有	有	有	有

(2) 自発的活動支援事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1	H30	R1	R2
自発的活動支援事業	実施の有無	有	有	有	有	有

(3) 相談支援事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1	H30	R1	R2
障害者相談支援事業	か所	4	4	4	4	4
基幹相談支援センター	か所	1	1	1	1	1
市町村相談支援機能強化事業	実施の有無	有	有	有	有	有
住宅入居等支援事業	実施の有無	無	無	無	無	無

(4) 成年後見制度利用支援事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1	H30	R1	R2
成年後見制度利用支援事業	人	5	8	5	6	7

(5) 成年後見制度法人後見支援事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1	H30	R1	R2
成年後見制度法人後見支援事業	実施の有無	有	有	有	有	有

(6) 意思疎通支援事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1	H30	R1	R2
手話通訳者派遣事業	件	8	10	12	14	16
要約筆記者派遣事業	件	0	0	2	2	2
手話通訳者設置事業	件	1	1	1	1	1

(7) 日常生活用具給付等事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
介護・訓練支援用具	件	13	2	10	11	10
自立生活支援用具	件	9	8	11	11	12
在宅療養等支援用具	件	9	3	10	11	13
情報・意思疎通支援用具	件	6	6	6	7	8
排泄管理支援用具	件	1,554	1,601	1,590	1,640	1,680
居住生活動作補助用具	件	3	2	3	3	3
合計	件	1,594	1,622	1,630	1,683	1,726

※令和元年度実績は2月末時点の数値

(8) 手話奉仕員養成研修事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
手話奉仕員養成研修（研修修了者数）	人	2	3	5	5	5

※令和元年度実績は1月時点の数値

(9) 移動支援事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
移動支援事業	時間／月	734	816	770	790	810
	人／月	88	93	82	84	86

※令和元年度実績は12月までの実績から算出した月あたり見込み値

(10) 地域活動支援センター事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
地域活動支援センター事業	人日／月	310	132	311	311	411
	人／月	25	11	20	20	25

※令和元年度実績は 12 月までの実績から算出した月あたり見込み値

(11) 日中一時支援事業

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
日中一時支援事業	回分／月	648	706	620	620	620
	人／月	94	102	95	95	95

※令和元年度実績は 10 月までの実績から算出した月あたり見込み値

(12) 訪問入浴サービス

◆見込み量と進捗状況

サービス種別	単位	実績		見込み量		
		H30	R1 ※	H30	R1	R2
訪問入浴サービス	回分／月	67	73	64	64	72
	人／月	10	11	11	11	12

※令和元年度実績は 12 月までの実績から算出した月あたり見込み値

◆地域生活支援事業の確保策

- ・相談支援事業の充実
- ・成年後見制度の活用と市民への制度周知
- ・「移動支援事業」「日中一時支援事業」「日常生活用具給付等事業」について、事業所の確保と制度整備
- ・地域での障がい者理解促進の取組

〔 実施状況 〕

- ・地域での障がい者理解促進の取組として、ボッチャの体験会を全 2 回開催し、障がい者も健常者も巻き込んだ地域展開を図りました。
- ・ヘルプマークの配布を行い、障がい者配慮について周知・啓発を図りました。
- ・市内公共施設に豊明高等学校イラストレーション部が創作した障がい者の差別・虐待防止に関するイラストを展示し、「障がい」について考慮する機会を提供しました。
- ・障がい者福祉講演会、「障害者児作品展」、ツインバスケット、絵画交流会を開催し、障がい者理解の促進に努めました。

3 障害福祉計画に係る成果目標

(1) 施設入所者の地域生活移行者数

◆豊明市における目標と進捗状況

項目		実績値	目標値
平成 28 年度末時点の施設入所者 (A)		37 人	
現 状	令和元年度末時点の施設入所者	33 人	
	令和元年度中の新規施設入所者	0 人	
	令和元年度中の施設から地域生活への移行者 ※在宅、グループホーム、介護保険移行等含む	0 人	
進 捗	施設から地域生活への移行者 (Aの時点からの累積) ※在宅、グループホーム、介護保険移行等含む	1 人	4 人
	施設入所者の削減 (Aの時点からの累積)	3 人	1 人
令和 2 年度末時点の施設入所者			36 人

〔 現状及び評価等 〕

- ・令和元年度中の地域生活への移行者は、0 人でした。
- ・新規入所者については 0 人で、施設入所者は目標値の 36 人を下回っています。

(2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

◆豊明市における目標と進捗状況

項目	実績値	目標値
保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置	未設置	令和 2 年度末までに設置

〔 現状及び評価等 〕

- ・保健・医療・福祉関係者の連携を図るため、障がい分野における多職種連携研修会の開催を検討しています。

(3) 地域生活支援拠点等の整備

◆豊明市における目標と進捗状況

項目	実績値	目標値
地域生活支援拠点の整備	未整備	令和 2 年度末までに整備

〔 現状及び評価等 〕

- ・豊明市障害者地域自立支援協議会の地域生活支援部会において検討を進めています。

(4) 福祉施設から一般就労への移行等

◆豊明市における目標と進捗状況

項目	実績値	目標値
平成 28 年度の一般就労への移行者 (A)	19 人	
平成 30 年度の福祉施設から一般就労への移行者 ※	8 人	
福祉施設から一般就労への移行者 (A の時点含む累積)	41 人	
令和 2 年度の福祉施設から一般就労への 移行者		29 人

※県からの情報提供による。令和元年度分は平成 30 年度夏頃情報提供される予定。

項目	実績値	目標値
平成 28 年度末時点の就労移行支援事業の利用者 (A)	15 人	
令和元年度末時点の就労移行支援事業の利用者	28 人	
令和 2 年度末時点の就労移行支援事業の利用者		18 人

項目	実績値	目標値
平成 30 年度の就労移行支援事業所のうち 就労移行率が 3 割以上の事業所の割合	2/2	
令和 2 年度の就労移行支援事業所のうち 就労移行率が 3 割以上の事業所の割合		50%以上

※県からの情報提供による。令和元年度分は平成 30 年度夏頃情報提供される予定。

項目	実績値	目標値
令和元年度の就労定着支援による職場定着率	100%	
令和元年度の就労定着支援による職場定着率		50%
令和 2 年度の就労定着支援による職場定着率		80%

〔 現状及び評価等 〕

- ・福祉施設から一般就労への移行者については、数値上目標値を上回っており、就労移行支援事業所の利用者も見込みを大幅に上回っています。
- ・就労定着支援については、支給開始後 1 年以上経過した該当者全員が継続して支援を利用しており、就職を継続しています。